

発表項目 (行事名)	ラワンぶきのPRと副知事への贈呈について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>足寄町農業協同組合がラワンぶきのPRと知事への贈呈のため、次のとおり表敬を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和5年(2023年)6月19日(月) 13:30~13:40</p> <p>2 場所 道庁3階 副知事応接室</p> <p>3 訪問者 足寄町農業協同組合常務理事 印牧 清 足寄町農業協同組合ラワンぶき生産部会 鳥羽 秀男 足寄町農業協同組合農産部長 高橋 敦史 北海道議会議員 黒田 栄継</p> <p>4 道側対応者 土屋副知事</p>		
参考	<p>1 ラワンぶきの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 足寄町螺湾(らわん)川沿いに群生しており、茎の太さが10cm、丈が2~3mにも成長するフキの変種であるアキタブキ(オオブキ)の一種。足寄町内に100年以上前から自生しており、JAあしよろが商標登録している。 自生していたラワンぶきが縮小化・枯渇してきたため、JAあしよろが増殖技術を開発し、平成3年から生産者が栽培を始める。 本格的な収穫期は6月~7月上旬。 <p>2 販路拡大等に係る取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年からJAあしよろがイオン北海道などと連携し、札幌市内で生鮮野菜として本格的に販売を行っている。 平成25年にラワンぶき焼酎「春告げの蕾」を商品化したほか、6次産業化・地産地消費の認定を受け、事業を活用し新商品の開発や特殊包装による鮮度保持技術を活用した道外への販路拡大を行っている。 <p>3 これまでの受賞等</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成13年に北海道遺産に認定。 平成26年、生産者の鳥羽農場が、安全に配慮した栽培や子どもたちへの食育活動等が評価され、第9回「コープさっぽろ農業賞特別賞」を受賞。 <p>4 足寄町農業協同組合ラワンぶき生産部会の状況</p> <p>部会員数14戸、栽培面積17.5ha、出荷数量280t(令和5年予定)。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	実物のラワンぶきを持参します。北海道遺産でもあるラワンぶきのPRのため、当日の積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課(担当者:前野、滝野) TEL ダイヤルイン 011-204-5436(内線 27-707)		